

【記入例】

勤務実績報告書 (TA)

(令和 4 年 ○ 月分)

勤務者氏名				○○ ○○				住所				○○市○○町××番地○○○アパート×××号室																							
勤務の内容				○○学実験の学生指導および実験準備・レポート評価等の補助業務																															
日曜日				月曜日				火曜日				水曜日				木曜日				金曜日				土曜日											
日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数	日	押印	認印	時数				
1				2				3				4				5	学生 押印	教員 認印	1	6	学生 押印	教員 認印	3	7											
内容				内容				内容				内容				○○学実験の実験器具組立				○○学実験の学生指導補助				内容											
8				9				10				11				12				13	学生 押印	教員 認印	3	14											
内容				内容				内容				内容				○○学実験の学生指導補助				内容															
15				16				17				18				19				20	学生 押印	教員 認印	3	21											
内容				内容				内容				内容				○○学実験の学生指導補助				内容															
22				23	学生 押印	教員 認印	2	24				25				26				27	学生 押印	教員 認印	3	28											
内容				○○学実験のレポート評価補助				内容				内容				○○学実験の学生指導補助				内容															
				30				31				押印・・・勤務者本人印 認印・・・担当教員印 時数・・・補助業務を行った時間数																							
				内容				内容				※ 注意事項 1. 勤務時間数の上限 (1週間につき10時間限度) を超えないこと。 2. 本人印および担当教員の印は、必ずその教員の出張・休暇の日を除いた日に押印されていること。 3. 1F 事務室へ提出してください。																							
総勤務時間数				時間				給				支				給				額															
15 時間				1, 100 円				16,500 円																											

※勤務の内容は、必ず「授業名」と「業務内容」を記載ください

勤務時間に小数点がある場合、総合計を足して切り上げとします

上記の通り勤務したことを証明する。

令和 4 年 ○ 月 ○ 日
勤務最終日以降の日

※ 証明日は月の最終勤務日以降の日付を記載してください。提出締切日を過ぎた日付でも構いません。

指導教員氏名 _____, _____, _____, _____,
指導教員氏名 _____, _____, _____, _____,